

地名について

明治 22 年 4 月 1 日、座間村、座間入谷村、新田宿村、四ツ谷村、栗原村の 5 つの村と新戸村の飛び地が合併され「座間村」が誕生し、座間、座間入谷、新田宿、四ツ谷、栗原の旧村名はそのまま大字として残されました。

「座間入谷」という名は古くからあり、名の起こりは、名主（福田権兵衛）が「入の谷」に住んでいたためだと記されております。